

動物由来成分不使用のコーティング剤

フィブロネクチン, ヒト, 組換え体, 血漿/細胞性

フィブロネクチンは細胞外マトリックスタンパク質を構成する主要なタンパク質の一つであり、細胞の接着・移動・増殖・分化を制御します。細胞培養においては、細胞が成長・定着するための足場材として重要な役割を果たしています。本製品は遺伝子組み換えカイコを用いて、ヒト感染性病原体を持たない安全な環境で生産した組換え型血漿フィブロネクチンおよび細胞性フィブロネクチンです。

従来品の課題

血漿フィブロネクチン

血液中に高濃度で存在し、血液凝固や創傷治癒に関与しています。これまで、血漿由来の製品は培養細胞のコーティング剤として広く利用されてきましたが、その原料がヒトや動物の血液由来であるため、病原体混入のリスクが懸念されていました。

細胞性フィブロネクチン

細胞自身が周囲に合成し、細胞の接着や増殖を促進しますが、高純度の精製品は入手が困難でした。

動物由来物質を含まないアガロースベース担体を用いた液体クロマトグラフィーにより、高純度の精製を実現

フィブロネクチン, ヒト, 組換え体, 血漿/細胞性の特長



No Animals

動物由来物質を含まない
高純度アガロースベース担体を用いて精製



天然型のフィブロネクチンと同等以上の
細胞接着活性を有している

製品概要

- ・凍結乾燥品
- ・エンドトキシン試験済み
- ・たん白濃度：450~550μg/mL
- ・無菌試験済み
- ・マイコプラズマ試験済み

【モジュール構造】

フィブロネクチン, ヒト, 組換え体, 血漿

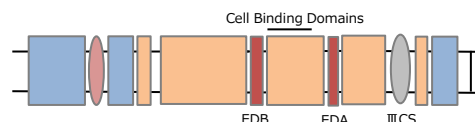
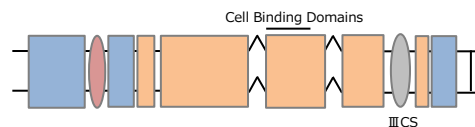
EDA・EDBを持たず、ⅢCSセグメントを持つ変異体短鎖をホモダイマーとして発現。

- ・分子量：499 kDa

フィブロネクチン, ヒト, 組換え体, 細胞性

EDA・EDB・ⅢCSセグメントを持つ多様なスプライシング変異体を再現。

- ・分子量：539 kDa



使用例

間葉系幹細胞（MSC）をはじめ多様な培養細胞の足場材として最適です。

安全性が高く、性能のバッチ間差も少ないため、再生医療研究など幅広い用途に適しています。

使用方法

調製方法

2 mLの滅菌した精製水をバイアルに加え、
室温で30分静置してください。
調製後のフィブロネクチン濃度は0.5 mg/mLです。

保存方法

-20℃以下で保存する場合は、小分けして凍結融解を繰り返し、
返さないようご注意ください。約6ヶ月の安定性があります。

コーティング方法（例）

PBS(-)などで調製後の溶液を希釈し、1~5 µg/cm²の濃度でプレートにコーティングします。

例：

6ウェルプレート（9.6 cm²/ウェル）に2.5 µg/cm²でコートする場合（24 µg/ウェル）、

12 µg/mLに希釈したフィブロネクチン溶液を2 mL添加します。

37℃で1時間インキュベート後、溶液を除去しPBS(-)で洗浄してから細胞を播種してください。

製品情報

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格（円）
065-07131	Fibronectin, Human, recombinant, Plasma	細胞培養用	1 mg	30,000
062-07141	Fibronectin, Human, recombinant, Cellular	細胞培養用	1 mg	50,000

関連製品

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格（円）
062-07141	Laminin Solution, from EHS Tumor	細胞培養用	1 mg	34,900
062-07141	Vitronectin(20-398 aa), Human, recombinant Solution	生化学用	500 µg	19,000
062-07141	EHS-gel Basement Membrane Matrix	細胞培養用	5 mL	41,100
062-07141	Poly-L-Ornithine Solution (0.1mg/mL)	細胞培養用	50 mL	20,100

…2~10℃保存 …-20℃保存 …-80℃保存 …-150℃保存 表示が無い場合は室温保存です。
特定 …特定毒物 …毒物 …劇物 …劇物 …毒薬 …劇薬 …危険物 …向精神薬 …特定麻薬向精神薬原料 …カルタヘナ法
…化審法 第一種特定化学物質 …化審法 第二種特定化学物質 …化学兵器禁止法 第一種指定物質 …化学兵器禁止法 第二種指定物質
覚せい剤取締法…「覚せい剤原料研究者又は取扱者」の免許を取得して、ご購入に際しては、譲受証及び譲渡証による受け渡しが必要となります。
国民保護法…生物・毒素兵器の製造、使用防止のため、「毒素等」を試験研究用に使用することを確認する証を頂戴しております。
上記以外の法律及び最新情報は 弊社試薬サイト (<https://labchem-wako.fujifilm.com>) をご参照下さい。

- 本文に記載しております試薬は、試験・研究の目的にのみ使用されるもので、「医療品」、「食品」、「生活用品」などとして使用できません。
- 希望納入価格には消費税等が含まれておりません。

富士フイルム 和光純薬株式会社

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号

- 北海道営業所 ● 東北営業所 ● 筑波営業所 ● 横浜営業所
- 東海営業所 ● 中国営業所 ● 九州営業所

試薬URL：<https://labchem-wako.fujifilm.com>

■FUJIFILM Biosciences
2501 Pullman Street, Santa Ana, CA
92705, USA
support@fujifilm.com
fujifilm-biosciences.fujifilm.com

■FUJIFILM Wako Chemicals Europe GmbH
Fuggerstr 12, 41468 Neuss, Germany
labchem_waku@fujifilm.com
labchem-wako.fujifilm.com

■富士胶片和光(广州)贸易有限公司
广州市越秀区先烈中路69号东山广场304楼3002、3003、3011室
wkgz.info@fujifilm.com
labchem.fujifilm-wako.com.cn

■富士胶片和光(香港)有限公司
Units 9-12 and 15-18, Level 28, Tower 1, The Millennium,
98 How Ming Street, Kwun Tong, Kowloon, Hong Kong
wkhk.info@fujifilm.com
labchem.fujifilm-wako.com.cn